

CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	共栄製茶株式会社 南山城村工場	階数	地上1F	
建設地	京都府相楽郡南山城村大字田山小	構造	S造	
用途地域	都市計画区域外	平均居住人員	10 人	
地域区分	5地域	年間使用時間	2,300 時間/年(想定値)	
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2024年9月2日	
敷地面積	6,558 m ²	作成者	(株)ヨネダ 山路	
建築面積	2,632 m ²	確認日		
延床面積	2,700 m ²	確認者		

外観パース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 0.9 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 Q 環境負荷 L	標準計算 ①参照値 100% ②建築物の取組み 77% ③上記+②以外の 77% ④上記+ 77% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境 (敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)	Q のスコア = 2.3		
Q 環境品質	Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
	Q1のスコア= 2.7	Q2のスコア= 3.1	Q3のスコア= 1.4
	音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	機能性 耐用性 対応性	生物環境 まちなみ 地域性
LR 環境負荷低減性	LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	LR1のスコア= 4.1	LR2のスコア= 3.1	LR3のスコア= 3.1
	建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	水資源 非再生材料の 汚染物質	地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項	その他の	
総合	周辺環境に配慮した施工を行う	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
採光を確保するためハイサイドの窓を設置し、自然換気も窓、シャッターから常時行う	十分な空間の高さ、ゆとりを確保した	周りの環境に調和するようにな形状・色彩の建物とした
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
特になし	建築基準法・シックハウスによる基準を順守	地域環境を配慮した工場計画及び工場運営を行う

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される